“早期発見、早期治療”

検診を受けて しっかり健康管理

四日市市は「健康で安心して暮らせるまちづくり」を基本理念とし、「自ら健康管理を行えるまちをめざす」ことを目標に、各種検診を行っています。中でも、市で行うがん検診については、いずれのがんも亡くなる人が多く、検診によってその数が減るといわれているものです。自覚症状がないあなたも、早期発見・早期治療のために、検診を受け、その結果を今後の健康管理に役立てましょう。

市で行っている検診

【注意】 申し込みの必要な検診があります

検診の種類	実施場所		対象者	受診間隔 (国の指針)	掲載ページ	
	集団検診 (各地区市民センター などで実施)	個別検診 (委託医療機関 で実施)			集団 検診	個別 検診
胃がん検診	○	○	集団検診:20歳以上 個別検診:40歳以上	年1回	2	4
大腸がん検診	○	○	40歳以上	年1回	2	4
子宮頸がん検診	○	○	20歳以上の女性	2年に1回	2、5	4
乳がん検診	○	—	20歳以上の女性	2年に1回	2、5	—
胸部検診(肺がん・結核)	○	—	20歳以上	年1回	3	—
B型・C型肝炎ウイルス検査	—	○	同検査を受けたことがない人	—	—	4
さわやか歯科検診	—	○	40歳、50歳、60歳、70歳	年1回	—	5
四日市市国民健康保険加入者の 特定健康診査	—	○	(四日市市国民健康 保険加入者の 40歳から74歳)	年1回	—	6
後期高齢者健康診査	—	○	75歳以上	年1回	—	6
健康増進法健康診査	—	○	生活保護世帯などの 40歳以上	年1回	—	6

●どんな検診でも、すべての病気を発見できるとは限りません。気になる症状があれば、早めに医療機関を受診しましょう。

胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの検診

内容、対象者、費用

種類	内容	対象	自己負担金	
			四日市市 国民健康保険加入者	左記以外の人
胃がん検診	問診 バリウムを飲んでの胃部エックス線撮影	昭和46～平成2年生まれ	1,000円	3,500円
		昭和11～45年生まれ	300円	1,800円
		昭和10年以前生まれ	300円	
大腸がん検診	問診、便潜血検査 (便中から肉眼では分かりにくい血液を検出し、消化器からの出血の有無を調べる)	昭和11～45年生まれ	100円	500円
		昭和10年以前生まれ	100円	
子宮頸がん検診 (女性のみ)	問診、視診、内診、子宮頸部の細胞診 (子宮頸部を綿棒などでこすり、採れた細胞粘膜を調べる)	昭和11～平成2年生まれの女性	300円	1,600円
		昭和10年以前生まれの女性	300円	
乳がん検診 (女性のみ) ※詳細は5ページ参照	20歳～39歳 — 問診、乳房超音波検査(エコー) 40歳以上 — 問診、乳房超音波検査(エコー) (どちらか選択) 問診、視触診、乳房エックス線検査(マンモグラフィ)	昭和46～平成2年生まれの女性	エコー 1,400円	エコー 3,400円
		昭和11～45年生まれの女性	マンモグラフィ 400円 エコー 300円	マンモグラフィ 2,100円 エコー 1,700円
		昭和10年以前生まれの女性	マンモグラフィ 400円 エコー 300円	マンモグラフィ 400円 エコー 300円

- 自己負担金の金額は平成22年4月末現在のものです。
- 自己負担金は検診の当日に受け付けでお支払いください。
- 四日市市国民健康保険加入者は、四日市市国民健康保険の会計から一部補助があるため上記の金額になります。新たに国民健康保険に加入され自己負担金の変更が必要な人は、受診前にお知らせください。また、生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は、自己負担金が無料(免除)になります。
- 身体などがご不自由で、バスの中での検診では受診が難しい場合には、健康づくり課へご相談ください。
- 後期高齢者医療保険加入者の自己負担金は、昭和10年以前生まれの人と同額になります。

胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん(マンモグラフィ)の日程と申込締切日、会場

検診日 月 日	申込 締切	実施会場	検診日 月 日	申込 締切	実施会場	検診日 月 日	申込 締切	実施会場	
7月 1(木)	6/10	保々地区市民センター	9月 7(火)	8/17	桜地区市民センター	11月 26(金)	11/4	ゆりかもめ	
2(金)		あかつき台2・4丁目集会所 注1	8(水)		10(金)	11/15	ヘルスプラザ 注4		
5(月)		8(木)	8/19		12月 14(火)	12/2	なやプラザ		
6(火)	6/15	八郷地区市民センター	13(月)	8/24	海蔵地区市民センター	22(水)	12/9	ゆりかもめ	
7(水)		あさけが丘中央集会所 注1	14(火)		河原田地区市民センター	24(金)	ヘルスプラザ		
8(木)		9(金)	8/30		1(木)	12/9	あさけプラザ 注4		
12(月)	6/17	富田地区市民センター 注3	15(水)	9/7	四郷地区市民センター	1(木)	7/2	なやプラザ 注2	
13(火)		富田地区市民センター 注2	16(木)		9/16	7(火)		ヘルスプラザ	
14(水)		6/23	21(火)		13(水)	9/28		2(月)	なやプラザ
15(木)	6/24	下野地区市民センター	24(金)	9/28	神前地区市民センター	8月 6(金)	7/15	ヘルスプラザ 注2	
16(金)		20(火)	21(木)		9(水)	17(火)	8/31	あさけプラザ	
20(火)		6/30	1(月)		10/7	10(土)	9/22	ヘルスプラザ	
21(水)	6/30	富洲原地区市民センター	4(月)	10/14	内部地区市民センター	27(水)	9/22	ヘルスプラザ 注2	
22(木)		23(金)	12(火)		7(日)	28(木)		あさけプラザ	
23(金)		6/30	13(水)		10/14	31(日)		ヘルスプラザ	
27(火)	7/13	小山田地区市民センター	14(木)	10/21	なやプラザ	10月 6(土)	10/14	なやプラザ	
4(水)		小林町集会所 注2	15(金)		11(水)	10(水)		10/14	なやプラザ 注2
5(木)		7/13	20(水)		11(木)	21(日)		ヘルスプラザ	
6(金)	7/27	日永地区市民センター	21(木)	11/14	常磐地区市民センター	1(水)	11/9	ヘルスプラザ	
9(月)		8/5	1(月)		17(水)	3(金)		あさけプラザ	
17(火)		7/27	12(火)		18(木)	8(水)		なやプラザ	
18(水)	8/5	楠福祉会館	13(土)	11/21		15(水)			
20(金)		ヘルスプラザ	14(日)						
26(木)		なやプラザ 注2	15(月)						
28(土)	8/5	川島地区市民センター	16(火)						
30(月)		7/27	17(水)						
31(火)		8/5	18(木)						
8月 1(水)	8/11	川島地区市民センター	19(金)						
2(木)		8/11	1(月)						
3(金)		8/11	2(火)						
6(月)	8/11	三重地区市民センター	3(水)						
		8/11	4(木)						
		8/11	5(金)						

- 注1 胃がん・大腸がん検診のみ実施。また、大腸がん検診は午前のみ実施 注2 乳がん検診のみ実施 注3 乳がん検診は実施せず 注4 子宮頸がん・乳がん検診のみ実施
- 中部地区はなやプラザ、塩浜地区はヘルスプラザ(旧塩浜病院跡地)、楠地区は楠福祉会館およびゆりかもめで実施。

時間 胃がん検診/午前 子宮頸がん検診/午後 乳がん・大腸がん検診/午前・午後

集団検診を申し込まれた人には、検診時間の詳細などの案内を、検診日のおよそ一週間前に郵送します。

●一部の人は、申し込みが必要です
(平成20年度または平成21年度に胸部検診を受診した人は申し込みが不要です。9月初旬ごろ受診券を発送します。)

胸部検診(肺がん・結核)

■内容、対象者、費用

種類	内容	対象	自己負担金	
			四日市市 国民健康保険加入者	左記以外の人
胸部エックス線	問診 胸部エックス線撮影	昭和46～平成2年生まれ	200円	700円
		昭和11～45年生まれ	100円	400円
		昭和10年以前生まれ	100円	
胸部エックス線・ 痰 <small>たん</small> の検査	(問診の結果、必要な人のみ) 痰 <small>たん</small> の検査	昭和46～平成2年生まれ	1,300円	2,800円
		昭和11～45年生まれ	500円	1,400円
		昭和10年以前生まれ	300円	

- 自己負担金の金額は平成22年4月末現在のものです。
- 痰たんの検査は問診の結果、必要な人のみになります。また原則、痰たんの検査単独では実施できません。
- 四日市市国民健康保険加入者は、四日市市国民健康保険の会計から一部補助があるため上記の金額になります。新たに国民健康保険に加入され自己負担金の変更が必要な人は、受診前にお知らせください。また、生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は、自己負担金が無料(免除)になります。
- 後期高齢者医療保険加入者の自己負担金は、昭和10年以前生まれの人と同額になります。

■日程と会場

検診日			検診時間			実施会場						
月	日		月	日		月	日					
9	17(金)	9:30~10:30	9	30(木)	13:00~14:00	13(水)	9:00~12:00	富田一色公会堂	13:30~16:00	四郷地区市民センター		
		11:00~11:30			14:30~15:00			八千代台集会所				
		13:00~14:00		1(金)	9:30~11:00		9:30~10:30	神前地区市民センター				
	22(水)	9:00~10:30		13:00~15:30	橋北地区市民センター	11:00~11:30	寺方一区公会所					
		11:00~11:30		10:00~11:30	海蔵地区市民センター	13:00~14:15	三滝台集会所					
		13:00~14:00		13:00~14:00	なやプラザ	14:45~15:45	川島地区市民センター					
	24(金)	9:00~11:30		5(火)	9:00~11:30	あさけプラザ	10	15(金)	9:15~10:15	常磐地区市民センター	9:15~10:15	中央老人福祉センター
		13:00~15:00		13:00~14:30	八郷地区市民センター	11:00~11:45			前田町南部公会所			
		27(月)		9:00~11:30	6(水)	9:30~11:30		ゆりかもめ	13:15~14:45	山崎町公会所		
	13:30~15:30			10	13:30~15:30	楠福祉会館	9:30~11:30	ヘルスプラザ				
	28(火)			9:00~10:30	7(木)	9:00~10:30	保々地区市民センター	13:00~14:00	なやプラザ			
		11:00~11:30		11:00~11:30		小牧南公会所	18(月)	9:00~11:30	三重地区市民センター			
13:00~15:30		13:00~14:00	下野地区市民センター	13:30~15:30		大谷台小学校						
29(水)	9:30~10:30	8(金)	9:00~9:45	青葉町集会所	20(水)	9:00~11:00	河原田地区市民センター	9:00~11:00	楠総合支所			
	11:00~11:30		10:15~11:45	笹川公団新集会所		11:30~12:00	東本郷公民館					
	13:00~14:30		13:30~14:30	小山田地区市民センター		13:30~14:30	楠避難会館					
30(木)	15:00~15:30	12(火)	9:30~11:30	水沢地区市民センター	21(木)	9:00~11:30	川尻町公民館	9:00~11:30	桜地区市民センター			
	9:15~10:15		13:00~15:00	高花平中央集会所		13:30~15:30	桜台第1会館					
	10:45~11:30		11	24(水)		9:00~11:30	ヘルスプラザ					
	13:00~15:00											

- 申込締切日
- 9月分/8月13日 (9月初旬に受診券を郵送)
 - 10月分/8月30日 (9月中旬に受診券を郵送)
 - 11月分/11月5日 (11月中旬に受診券を郵送)

申し込み方法

電話での申し込みは受け付けていません

1 窓口での申し込み

各地区市民センター(中部を除く)、健康づくり課、市民窓口サービスセンター(近鉄四日市駅構内「四日市観光物産ホール」内)、楠総合支所、楠福祉会館の窓口で直接申し込んでください。(所定の申込用紙があります)

2 はがき、ファクスでの申し込み

右記の項目を記入して、はがきかファクスで、健康づくり課までお送りください。

送付先

健康づくり課(成人健診係)
〒510-0085 諏訪町2-2
FAX 353-6385

個別検診

●一部の人は、申し込みが必要です
(平成20年度または平成21年度に委託医療機関で、
下記のいずれかの検診を受診した人は申し込みが
不要です。6月中旬～下旬ごろ受診券を発送します。)

(委託医療機関で実施)

胃がん、大腸がん、子宮頸がんの検診

内容、対象者、費用など

種類	内容	対象	自己負担金		実施期間	申込締切
			四日市市 国民健康保険加入者	左記以外の人		
胃がん検診	問診 バリウムを飲んだの 胃部エックス線撮影、 または胃カメラ(胃内視鏡検査)	昭和11～45年生まれ	1,400円	4,400円	7月1日 ～ 11月30日	11月12日
		昭和10年以前生まれ	1,400円			
大腸がん検診	問診、便潜血検査 (便中から肉眼では分かりにくい 血液を検出し、消化器からの出 血の有無を調べる)	昭和11～45年生まれ	100円	1,100円		
		昭和10年以前生まれ	100円			
子宮頸がん検診 (女性のみ)	問診、視診、内診、子宮頸部の 細胞診 (子宮頸部を綿棒などでこすり、 採れた細胞を調べる)	昭和11～平成2年 生まれの女性	300円	1,800円		
		昭和10年以前生まれ の女性	300円			

●自己負担金の金額は平成22年4月末現在のものです。

●がん検診については四日市市国民健康保険加入者は、四日市市国民健康保険の会計から一部補助があるため上記の金額になります。新たに国民健康保険に加入され自己負担金の変更が必要な人は、受診前にお知らせください。また、生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は自己負担金が無料(免除)になります。

●後期高齢者医療保険加入者の自己負担金は、昭和10年以前生まれの人と同額になります。

●子宮頸がん検診の無料クーポン券対象者(5ページ参照)へは、個別検診の子宮頸がん検診受診券は発送されません。

委託医療機関での
**胃がん検診では
検査方法が選べます**

胃がん検診の方法は、「胃部エックス線検査」または、「胃内視鏡検査」で行います。
どちらかの検査方法を選択して受診してください。

胃部エックス線検査

(バリウムを飲みレントゲンで胃の透視検査)

または

胃内視鏡検査

(食道・胃・十二指腸を胃カメラで観察検査)

委託医療機関での

B型肝炎、C型肝炎ウイルス検査

肝臓がんの原因の大半を占めるB型・C型肝炎ウイルスを早期発見して、病気が進行する前に治療しましょう。

対象者、費用、日程、申し込み方法

対象	検査費用	実施期間	申し込み方法
希望する人で、まだ市の 肝炎ウイルス検査を 受けていない人	無料	4月1日～ 平成23年 3月31日	健康づくり課(諏訪町2-2 総合会館4階 ☎354-8282)の窓口で 直接お申し込みください。 (申込書に記入していただき受診券を発行します。申し込みの際に、住民記録情報、 肝炎ウイルス検査実施の履歴を確認させていただきます。 ※申込書の郵送かファクス送付を希望する人はご連絡ください。)

●保健予防課では、匿名にてエイズ、B型・C型肝炎ウイルス、梅毒検査を実施しています。

実施日時/毎週水曜日(祝日を除く)の13:00～15:00と、第4水曜日(祝日を除く)の17:30～19:00。

直接受診希望者が保健所(総合会館5階)に来所してください。●問い合わせ/保健予防課 ☎352-0594

集団検診(胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん)を受診する人

- ①名前 ②生年月日 ③住所 ④電話番号 ⑤希望検診名
⑥希望検診日・検診会場
⑦(2日以上実施する会場の場合)第2希望日

胸部検診を受診する人

- ①名前 ②生年月日
③住所 ④電話番号
⑤「胸部検診希望」

個別検診を受診する人

- ①名前 ②生年月日 ③住所 ④電話番号
⑤「個別」と明記の上、希望検診名

※申込書は市ホームページよりダウンロードできます

「安全と暮らし」内の「四日市市保健所」 → 「業務案内」内の「成人」 → 「成人向けの検診・検診・検査のご案内」 → 「市で行っている検診・健診(期間が決まっているもの)」 → 「健診の申込書」

乳がん検診は「マンモグラフィ」と「エコー」で実施します

(日程などについては2ページをご覧ください)

20歳～39歳の人

毎年エコーを受けましょう

(マンモグラフィは受けられません)

40歳以上の人

毎年エコーかマンモグラフィのどちらかを受けましょう

受診間隔

(2年に1回マンモグラフィを受けましょう)

エコー(乳房超音波検査)とは?

エコーは超音波を出す器具を直接乳房にのせて動かし、画像を写し出す検査です。乳腺の密度が濃い若い人(おおむね30歳代までの人)は、マンモグラフィでは乳腺とがんの見分けが難しいため、エコーの方ががんの発見率が高いといわれています。

マンモグラフィ(乳房エックス線撮影)とは?

マンモグラフィは乳房を機械にはさみ込んでエックス線写真撮影をする検査です。視触診では分からない小さな早期がんの発見が可能です。おおむね40歳以上の人は、年齢とともに乳腺の密度が低くなっていくため、マンモグラフィの検診の方がよいといわれています。ただし、マンモグラフィで発見できないがんがエコーで見つかることもあるので、マンモグラフィを受診しない年に、エコーを受けることはできます。

子宮頸がん・乳がん検診

無料クーポン券配付のおしらせ

がん検診受診率を50%に上げることを目標に、昨年度から国の補助を受け四日市市でも「女性特有のがん検診推進事業」(子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券などの配付)を実施しています。

対象者へ6月ごろに送付する個人通知に無料クーポン券を同封しますので、是非この機会に受診しましょう。なお、無料クーポン券は、実施期間中に市の実施する検診(集団検診・個別検診)を受診される場合にのみ使用できますのでご注意ください。詳細は、個人通知の案内をご覧ください。

クーポン券対象者(平成22年4月1日現在の年齢で)

●子宮頸がん検診

20、25、30、35、40歳の女性

年齢	生年月日
20	平成元(1989)年4月2日～平成2(1990)年4月1日
25	昭和59(1984)年4月2日～昭和60(1985)年4月1日
30	昭和54(1979)年4月2日～昭和55(1980)年4月1日
35	昭和49(1974)年4月2日～昭和50(1975)年4月1日
40	昭和44(1969)年4月2日～昭和45(1970)年4月1日

●乳がん検診

40、45、50、55、60歳の女性

年齢	生年月日
40	昭和44(1969)年4月2日～昭和45(1970)年4月1日
45	昭和39(1964)年4月2日～昭和40(1965)年4月1日
50	昭和34(1959)年4月2日～昭和35(1960)年4月1日
55	昭和29(1954)年4月2日～昭和30(1955)年4月1日
60	昭和24(1949)年4月2日～昭和25(1950)年4月1日

さわやか歯科検診(歯周病検診)

歯周病は、初期のうちは自覚症状の出にくい病気ですが、歯を失う主要原因とされています。歯をみがくと血が出る、歯ぐきがはれる、口臭が気になる、歯がぐらぐらするなどの症状がある場合は検診をお勧めします。また、症状がない場合も大切な歯を失わないよう、年に1回は検診を受けましょう。

●「広報よっかいち」7月上旬号で詳細を案内する予定です

自覚症状なく進行する生活習慣病の早期発見に 年1回の健康診査を必ず受けましょう

生活習慣病(心臓病、脳卒中、糖尿病など)は日本人の死因の上位を占め、メタボリックシンドローム(予備軍を含む)は男性で2人に1人、女性で5人に1人の割合に達しています。しかし自覚症状がないため、自らの健康管理には毎年、健診を受診することが欠かせません。現在、健康だと思っている人も年1回は健診を受診し、健康の維持増進に努めましょう。

健康診査	対象者		受診方法	お問い合わせ先
	年齢	加入医療保険		
特定健康診査	40歳～ 74歳	四日市市 国民健康保険	市(保険年金課)から、受診券を6月下旬ごろに送付します。 ●受診場所/医療機関 ●受診期間/7月1日～11月30日 ●費用/500～1,000円程度の自己負担 詳しくは、受診券に同封された受診案内をご覧ください。	保険年金課 ☎ 354-8158 FAX 359-0288
		上記以外の 医療保険	それぞれのご加入の医療保険者(※)に従ってください。	健康保険証記載の 医療保険者
後期高齢者 健康診査	75歳 以上	後期高齢者 医療保険	三重県後期高齢者医療広域連合から、受診券を6月下旬ごろに送付します。 ●受診場所/医療機関 ●受診期間/7月1日～11月30日 ●費用/500円程度の自己負担 詳しくは、受診券に同封された受診案内をご覧ください。	三重県 後期高齢者医療 広域連合 ☎ 059-221-6884 FAX 059-221-6881
健康増進法 健康診査	40歳 以上	上記の対象に 該当しない 生活保護世帯など	市(健康づくり課)から、受診券を6月下旬ごろに送付します。 ●受診場所/医療機関 ●受診期間/7月1日～11月30日 ●費用/無料 詳しくは、受診券に同封された受診案内をご覧ください。	健康づくり課 ☎ 354-8282 FAX 353-6385

※ 医療保険者＝全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合などの医療保険の機関

65歳以上の方は「生活機能評価」も受けましょう

「生活機能評価」は心身の健康状態や日常生活の動作などをチェックして要介護状態をもたらす要因を発見するための検診です。「生活機能評価」の結果によって介護予防のための運動・栄養教室や保健師などの訪問サービスが利用できます。結果は、市から介護予防サービスを実施する在宅介護支援センター・地域包括支援センターへ提供され、対象の人に連絡します。

	対象者	受診方法	お問い合わせ先
生活機能評価	要支援・要介護認定を受けていない 昭和20年4月末生まれ以前の65歳以上の人	市(介護・高齢福祉課)から、受診券を6月下旬ごろに送付します。 ●受診場所/医療機関 ●受診期間/7月1日～11月30日 ●費用/無料 詳しくは、受診券に同封された受診案内をご覧ください。	介護・高齢福祉課 ☎ 354-8170 FAX 354-8280